

# 1番刊

Vol. 26 1992. 6. 1

発行 長沼・楯谷税務会計事務所

発行責任者 長沼 淳子

## お知らせ

7月4日(土)は、  
所内研修のため勝手ながら  
休業させていただきます。

しゅろちく

## 棕櫚竹

長沼隆夫

いつの頃か忘れたが私共の事務所に棕櫚竹をはじめとして観葉植物の鉢が十数鉢あった。毎朝の水やりは誰がするとも決めていなかったため、皆が皆誰かがするものと思い、結局誰もが水やりをしないまま数日が過ぎた。やがて一鉢二鉢と観葉植物が枯れ始めた。そして、とうとう水切れに強いはずの棕櫚竹まで枯れてしまった。

先日、フロッピーの量が増え過ぎてケースに収納しきれなかったときT君がケースを買ってきて「良いですか」と聞いてきた。何日か前からそのような状態になっていたのだが誰も気にとがめない。とりあえずOKを告げ後で見ると「あ・か・さ・た……」とインデックスまでつけてきちんと整理しているではないか。

きょう、Y君に研修会用のコピーを依頼したが一部一部に参加者の名前をのゴム印を押して各自に配布していた。今までになかったことだ。そのことでコピーの一部一部が参加者一人一人の固有のものになった。単なるコピーではなくあなたのものだから大切に使うってほしいという彼の熱い気持ちが織り込まれた世界にひとつしかない研修会テキストとなった。参加者の中で小さな会話が生まれた。研修会のムードがそのことで高まったのももちろんである。

そしてその二人はいずれもこの春に入社したばかりの新入社員である。

他にも毎朝、仕事が始まるまでの時間に参考図書の整理整頓をしている人がいる。玄関マットを通る度にきちんと位置を直している人もいる。

それらの一つ一つはごく当たり前の事かもしれないし、こんな事を取り上げること自体おかしいのかも知れない。だけど、その当たり前の事ができない人がいるのも事実だ。

業務としての与えられたことだけを、上司よりいわれたことだけを無難に処理するほうが本当は楽かも知れないし、何かを言い出したりやり出したりしない方が本当は楽かも知れない。

だけど、そうすることが本当に仕事をしているといえるのだろうか。

仕事をさせられるというのではなく、自分が仕事をしていくのだという立場にたてば、新入社員であってもベテラン社員であっても今よりもっとできることがあると思う。もっと素敵な会社にしていくことができると思う。業務の担当者として、会社の一員として、社会の一員として一生懸命取り組み、創意工夫をすることで、どんなにつまらなさそうな仕事であってももっとおもしろく意義のある仕事に変えられるのではないだろうか。

西宮北口のある銀行支店長が「支店長になれるかなれないかは銀行のロビーのゴミを拾えるかどうかで決まる」のだと話されていたことを思い出す。

今も棕櫚竹をはじめとして十数鉢の観葉植物が事務所に置いてある。今後、二度と棕櫚竹が枯れることはないだろう。



## 研修会レポート

4月14日から18日まで一次研修で姫路の中小企業総合センターへ、5月8日から9日まで二次研修で京都の妙心寺へ行かせて頂きました。

その研修では、今まで知らなかったことや、気がつかなかったことを学ぶことができ、たいへん感謝しています。その研修で学んだことを簡単ですが書かせて頂きます。

- a TKC基準創造行動
  - ・気づきと挨拶(大きなこえで元気よく)
  - ・認識即行動(行動力のある人材になる)
- b TKC理念
  - ・人に、負けないものを作る。
  - ・習うだけでなく、盗み取れ。 e t c.
- c 人生一回生(悔いの残らない人生)
- d 職場マナー(礼儀作法・言葉づかい)

以上のようなことを学びました。

研修に行ったからには、それが無駄にならないようにしていきます。そのためにも感謝の気持ちを忘れず、一日一日を大切に頑張っていきたいと思えます。(山谷・中村)

私たちを  
よろしく



中村 敦史(なかむら あつし)

- ・昭和47年3月21日生まれ(おひつじ座)O型
- 趣味 ドライブ
- ・入社して早3ヶ月が経過しました。今もとても毎日が不安です。これからまだ覚えることがたくさんあります。少しでも早く仕事を覚えて上司・先輩方に仕事を任せられるように頑張ります。

山谷 昌弘(やまたに まさひろ)

- ・昭和46年10月29日生まれ(さそり座)AB型
- 趣味 テニス
- ・高校まで簿記は全く知らなかったし、会計事務所働くなんて思いませんでした。しかし、自分で選んでこの世界に入った以上は、税理士を目指して頑張りたいと思えます。

田中 俊也(たなか としや)

- ・昭和46年8月4日生まれ(しし座)A型
- 趣味 スキー、アメフト、読書
- ・事務所で働き始めて早くも2ヶ月が過ぎました。まずは、自分のすべき事、自分のしなければならない事を探そうと思えます。迷惑をおかけすると思えますが、よろしくお願ひします。

福田 晋也(ふくだ しんや)

- ・昭和33年4月8日生まれ(おひつじ座)O型
- ・4月に入社し、1ヶ月が過ぎました。新しい職場で戸惑っておりますが、よく勉強して内外から信頼されるように頑張りますので、よろしくお願ひします。



## 安くなった・簡単になった パソコン会計

パソコンで出納帳・伝票・元帳を作る人が増えています。

今まで高価なオフコンでしかできなかった経理処理が20万~50万円のパソコンで十分にできるようになっています。とかく扱いにくく思われてきたコンピュータも電卓を少し難しくした程度に使いやすくなりました。

コンピュータを使つての経理処理は、出納帳・伝票を手で書く代わりにパソコンにより数字や文字をキー入力することにより伝票・出納帳・元帳を作成しようとするものです。摘要入力についてもよくある取引は一度記憶させておくと、その都度インプットしなくても簡単な操作でそれらが画面に表示され、出納帳・伝票に書き込むことができます。

一度のキー入力により、そのまま現金出納帳・当座出納帳・普通預金出納帳に記入できるだけでなく、貸付金・借入金・預り金等の補助簿に、そして

すべての勘定科目の明細書である元帳・経費帳にも転記できます。それぞれの集計演算も自動計算してくれます。転記・計算が不要になるとともにミスもなくなるので結果として経理処理の時間を短縮することができます。

コンピュータを使つて諸勘定の残高管理の精度を高めることにより毎月の損益状況が一目でわかる月次貸借対照表・損益計算書をより正しい形で作成することができます。

3枚複写の伝票による元帳作成、コクヨ伝票から転記による元帳作成という時代からパソコンを使つて一度のインプットで伝票・出納帳・元帳を簡単に正確に美しく短時間で作成できる時代へと確実に変化して来ています。

ただし、初めて取り組む人は、高度な目一杯の活用を考えずに、単純な処理、限定した利用から始めると良いでしょう。まずは、使つてみて慣れ親しむことが大切です。

安いパソコンもますますハイレベルになっています。時代に乗り遅れないためにも一度挑戦してみたい方が多いです。



編集  
後記

今年も、梅雨の季節がやってきました。庭の片隅ではアジサイのピンクやブルーの花が美しく咲き誇っています。街の横断歩道ではカラフルな色とりどりの傘が人工の花

びらを咲かせています。蒸し暑く憂鬱になりがちなこの時期も少し視点を変えて見ると明るく爽やかな世界があることに気づきます。